

# 歴史地名辞書 データ項目

## 概要

歴史地名辞書は、複数の出典に記載された地名に関する情報を併せたものである。これらの出典間の項目の違いを吸収するため、また、保守や検索などでの利便性を考慮し、データは関係データベースとして構成されている。

## テーブルの詳細

6つのテーブルがあるが、地名の緯度経度を得る目的(ジオコーディング)だけであれば、地名テーブルのみで作業可能である。その他のテーブルは、主に、読み仮名や階層関係に基づいて地名を検索する場合に用いることを想定している。



## 地名テーブル

地名に関する基盤的な情報を収容する。地名の緯度経度を得る目的(ジオコーディング)だけであれば、このテーブルのみで作業可能である。

項目名	型	内容
ID	long	地名の ID。
地名	string	[ID]で表される地名の代表値。他の地名は地名_別名テーブルに収容されている。
属性	int	地名の属性。地名_属性テーブルの[番号]が入る。
形状	int	地名の地理的形状。1:点, 2:線, 3:点。3 は面の代表点を示すが、同様の点が 1 となっている場合もあり、実質的に 1 と 3 の区別はない。

緯度	double	地名が指し示す緯度。形状が 2 (線) の場合は、一方の端点の緯度。
経度	double	地名が指し示す経度。形状が 2 (線) の場合は、一方の端点の緯度。
緯度 2	double	形状が 2 (線) の場合の、もう一方の端点の緯度。形状が 2 (線) 以外の場合は null。
経度 2	double	形状が 2 (線) の場合の、もう一方の端点の経度。形状が 2 (線) 以外の場合は null。
出典	string	地名の出典。
出典詳細	string	出典内の詳細情報 (巻、頁、項目など)
備考	string	備考。地名の表記や場所の比定方法などを含む。

### 地名\_別名テーブル

地名の別名を収容する。別名には、旧称、読み仮名、ローマ字表記などが含まれる (出典により異なる)。地名 ID が地名テーブルへの外部キー。

項目名	型	内容
ID	long	地名_別名の ID。
地名 ID	long	対応する地名テーブルの[ID]。
地名	string	地名。地名 ID で表される地名の代表値。地名テーブルの[地名]と同じ値。
別名	string	地名の別名。
種別	string	地名の種別。ヨミや旧称など。
備考	string	備考。

### 地名\_属性テーブル

地名の属性の一覧。地名テーブルの[属性]に番号が収容される。

項目名	型	内容
番号	long	属性を表す番号。
区分	string	属性の区分 (行政地名、水部など)。
属性	string	属性の名称。
上位属性	bool	出力する地名を上位属性のみに制限する場合に用いる。上位属性の場合は真。

### 上位地名テーブル

地名テーブルの地名の上位の地名 (都道府県など) を収容する。地名\_上位地名\_階層テーブルを介して地名テーブルとの関係を保持する。全てテーブル内のデータ項目 (列) は地名テーブルと同じ。経緯度は全て null となっている。

#### 上位地名\_別名テーブル

上位地名テーブルの別名を収容する。テーブル内のデータ項目（列）は地名\_別名テーブルと同じ。地名 ID が上位地名テーブルへの外部キー。

#### 地名-上位地名テーブル

地名テーブルと上位地名テーブルを接続するためのテーブル。地名 ID が地名テーブルへの外部キー。上位地名 ID が上位地名テーブルへの外部キー。

項目名	型	内容
ID	long	地名と上位地名の関係の ID。
地名 ID	long	対応する地名テーブルの[ID]。
地名	string	地名。地名 ID で表される地名の代表値。地名テーブルの[地名]と同じ値。
上位地名 ID	long	対応する上位地名テーブルの[ID]。
上位地名	string	上位地名。上位地名 ID で表される地名の代表値。上位地名テーブルの[地名]と同じ値。
種別	string	階層関係の種別。都道府県名、旧国名など。
備考	string	備考。